

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一・六・六
Tel: 三三・四七・七二
毎週一回発行

9月議会

根本みはる市議の「一般質問」その②

トイレに生理用品の設置を

内閣府男女共同参画局は、「生理の貧困」に係る地方自治体の取組について調査を継続している。また、愛知県が2022年11月に公表した「生理の貧困に係る取り組み」では、県と66%の36自治体が実施。名古屋市、小牧市、尾張旭市、長久手市などが小中学校のトイレに設置し、その他に保健センター、図書館のトイレ、社会福祉協議会、市役所などの窓口で配布するなど取り組んでいる。

小学校3校、中学校4校の計7校が設置

市内小中学校のトイレの生理用品の設置・利用状況は。

A「トイレへの設置状況は、市内小・中・特別支援学校104校中、小学校3校中学校4校の計7校が設置。小学校で年間15個から70個、中学校で年間30個

から700個。小中学校の保健室に設置している生理用品の利用状況。

A「生理用品の保健室での設置は全小中学校104校で行っている。利用数は、年間で、20個未満の学校が87校、21個以上の学校が17校で、最大の利用数は100個となっている。学校によって配布数は異なっている。」

「急に必要になったときに助かった」と好評。

児童生徒の意見の把握と内容は。

A「トイレに設置した学校で、

養護教諭が聞き取りやアンケートで確認した児童生徒の意見は、「急に必要になったときに助かった」など、設置には肯定的で、好評であった。」

根本市議は「寄附によってトイレに置いた学校では『便利』『保健室に行かなくていいからうれしい』『安心感がある』との反応がある」と紹介。

学校の状況も踏まえながら、総合的に判断

学校のトイレへの生理用品の設置の考えは。

A「トイレに設置した学校からは肯定的な意見が聞かれる一方で、養護教諭からは、『保健室で直接渡すことで、相談支援のきっかけになる』『衛生面や管理方法に対する不安がある』など、様々な意見も寄せられており、トイレへの生理用品の設置については、学校の状況も踏まえながら、総合的に判断していく。」



男女共同参画センターにおける生理用品の配布事業の検証は。

A「新型コロナウイルス支援策として、令和3年5月に、経済的な理由から生理用品を購入できない学生を対象に無償で実施した。当初は1か月間の予定で配布を開始し、その後配布期間を令和3年1月まで延長したが、配布数は11セットとなった。

配布対象者を、市内の学生に限定したこともあるが、想定よりもニーズは少ない結果となった。」

年代別で30歳未満、年収300万円未満が最も多い調査結果

生理の貧困が及ぼす影響の把握は。

A「令和4年3月に厚生労働省が公表した『生理の貧困が女性の心身の健康等に及ぼす影響に関する調査』によると、『新型コロナウイルスによる』、『感染症発生後、生理用品の購入・入手に苦労したことがある』と回答した人は8.1%で、年代別では30歳未満が、世帯年収別では

300万円未満が最も高い割合であった。

また、生理用品の購入・入手に苦労した人は、その対処法として『交換する頻度や回数を減らす』『他の物で代用する』などでその結果、『かぶれ』などの身体的な健康状態、さらには精神的な健康状態にも影響を及ぼしているとされている。」

公共施設のトイレに生理用品の設置を

根本市議が公共施設のトイレに生理用品の設置を求めたことに対し、「単に公共施設のトイレに生理用品を設置して提供するのではなく、引き続き、専門相談電話カードを設置して、女性専門相談を案内することに注力していく。貧困問題も含めた女性特有の悩みや必要な支援について、相談者に寄り添いながら丁寧に話し合うとともに、しかるべき専門窓口につなげていくことが必要と考えている。」と答弁。

算疑より
決質より

高齢者福祉、生活困窮、医療の
制度充実は待ったなし

「高齢者利用38.9%」

障がい者・高齢者のタクシー券は、券が利用できるのは運賃の半額分で、残りの半額は現金で支払う仕組みです。

令和4年度の障がい者の利用率は21.6%、高齢者の利用率は38.9%でした。利用しやすい助成制度への見直しが必要です。



生活保護ケースワーカー

「1人あたり担当92世帯」

ケースワーカー1人あたりの担当世帯数は社会福祉法で「80世帯」とされています。令和5年3月末時点で、生活保護世帯数は、1,757世帯、ケースワーカー数は19人で、1人当たりの担当被保護世帯数は、約92世帯でした。

生活保護制度を適切に運用するため、国や県が実施する研修に参加するなどケースワーカーの資質向上に努めたほか、面接相談員や就労・就学支援員などの会計年度任用職員を18人配置し、ケースワーカーをサポートする体制をとりましました。

後期高齢者医療の短期保険証・非課税世帯でも44人

後期高齢者医療の保険料は、原則、特別徴収で年金から天引きされていますが、年金の年額が18万円未満の場合、普通徴収となり、保険料滞納の場合、有効期間の短い「短期保険証」が発行されます。被保険者証の一斉更新後の令和4年10月末に「短期保険証」を発行した所得別の人数は、課税対象者が29人、非課税対象者が44人。

差押えは23件に

令和4年度、短期保険証を発行した被保険者のうち、令和4年度に差押えを行った件数は、23件にも。

愛知自治体キャラバン
事前学習会

自治体キャラバンに向けて
社会保障の課題を学習します

岸田政権が狙う5年間に43兆円もの軍事第拡大に対し、社会保障をより充実したものに行動のひとつです。

9月29日(金)午後2時
豊田市福祉センター

主催：豊田みよし社保協

広島被爆ピアノ
平和コンサート

日時：10月8日(日)
午後4時～5時30分

場所：豊田産業文化センター
小ホール

参加費：大人 1200円 高校生以下 600円

- ・全盲の歌姫 若渚さん
- ・オカリナとピアノのユニット 音心さん
- ・ピアノ調律師の矢川光則さんのお話もあります。

主催：被爆ピアノコンサート実行委員会

◆法律相談は弁護士が
第2土曜日

午前10時～12時で

◆生活相談は随時、根本議員が対応

◆法律相談は要予約。お申し込みは

日本共産党西三地区委員会まで

電話 0564-23-2785

◆生活相談は根本議員まで

電話 0565-34-4772

無料 法律・生活相談
おこなっています



根本みはる
豊田市議員



党愛知県副委員長
すやま初美



衆議院議員
もとむら伸子